

平成 27 年度
事務事業評価シート
(中央公民館)

総合評価ランク

A	優れた取組みが多く、十分成果が上がっている
B	優れた取組みがいくつかあり、成果が上がっている
C	成果が十分に上がっておらず、改善の余地が多い
D	成果がほとんど上がっておらず、抜本的な見直しが必要

目次

1 一人一人の主体的な学習と社会参加の推進	
（ 1 ） みんな教室（中央公民館）	1
（ 2 ） 野辺地町文化祭（中央公民館）	2
（ 3 ） 成人式（中央公民館）	3
（ 4 ） 家読を通じたふるさと創造事業（地域住民生活等緊急支援のための交付金） （図書館）	4
（ 5 ） 各種広報活動の充実（図書館）	5
2 次世代を担う青少年の育成	
（ 1 ） 文化少年団活動（中央公民館）	6
（ 2 ） 子ども司書養成講座（図書館）	7
（ 3 ） 子どもの読書活動の充実（図書館）	8
3 地域を支える人材の育成	
（ 1 ） 図書館サークル・おはなしボランティアの育成（図書館）	9
4 学校・家庭・地域の連携による社会全体の教育力の向上	
（ 1 ） ピコロ・ぴよぴよクラブ（中央公民館）	10
（ 2 ） 親子ふれあい読書の奨励（図書館）	11
（ 3 ） 学校等と連携協力した読書活動の推進（図書館）	12
5 社会教育推進のための基盤整備	
（ 1 ） 中央公民館運営審議会（中央公民館）	13
（ 2 ） 図書館協議会（図書館）	14
6 文化財の保護・保存（歴史民俗資料館）	
（ 1 ） 文化財保護審議会の開催	15
（ 2 ） 県史跡「藩境塚」「野辺地戦争死者の墓所」の管理	16
（ 3 ） 国登録有形文化財「旧野村家住宅離れ」（行在所）の 一般開放	17
（ 4 ） 町指定有形文化財「花鳥号銅像」の管理	18
（ 5 ） 歴史資料、民俗資料、考古資料のデータベース作成	19
（ 6 ） W（ダブル）国重要文化財無料見学キャンペーン	20
7 郷土の歴史・文化・芸術の保存及び継承（歴史民俗資料館）	
（ 1 ） 「ささ踊り」「祇園ばやし」「沖揚音頭」等の保存 活動と後継者育成支援	21
8 資料館施設の整備充実（歴史民俗資料館）	
（ 1 ） 鈴木逸太展	22
（ 2 ） 古文書解読講習会、ふるさと歴史講座の開催	23

事務事業評価シート

施策名	一人一人の主体的な学習と社会参加の推進	担当課名	中央公民館
事務事業名	みんなの教室	担当者名	乙部理子

事業の目的・内容	町民の学習意欲に応えるため、魅力ある教室を開設し町民のふれあいと趣味の高揚を図るとともに生涯学習の一環として実施する。			
	収入	1,441,825円	繰越133,206円	受講料1,308,619円
事業の対象	一般			
	事業費	支出	1,315,182円	講師謝金1,250,000円 人件費50,000円 事務費15,182円
事業費	年度	平成 26 年度決算	平成 27 年度決算	平成 28 年度予算
	金額	1,286 千円	1,315 千円	1,399 千円

事業の実績・成果等 (数値)	平成27年5月～10月			
	13教室・サークルは、通年活動 中央公民館（陶芸は、愛宕コミュニティーセンター・盆栽は、受講者宅） 34講座（16教室・18サークル） 受講者数 487名 開催回数 605回 開講式 4月16日（木） 閉講式 11月6日（金） 1、フォークダンス（昼） 2、フォークダンス（夜） 3、ハワイアンフラ（昼1・2） 4、着付け 5、絵画 6、パッチワーク 7、フラワーアレンジメント 8、洋裁 9、コーラス 10、ヨガ（昼） 11、ヨガ（夜） 12、3B体操 13、ちぎり絵・木目込み 14、籐手芸（昼） 15、レクリエーションダンス 16、陶芸 17、料理 18、ひしざし 19、和裁 20、3B体操 21、短歌 22、版画 23、茶道24、盆栽 25、籐手芸（夜） 26、川柳 27、囲碁・将棋 28、大正琴（初） 29、琴 30、エアロビ・ヨガ 31、大正琴（中） 32、尺八 33、社交ダンス34、太極拳			

事業の評価 (自己評価)	必要性(町民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト削減しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
自己評価	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)		
	<input type="checkbox"/> 達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できてない
自己評価	B	優れた取組みがいくつかあり、成果が上がっている	
評価説明及び考察、課題	成果：事故もなく、無事楽しく学んだ。27年度は新サークルが加わる。 課題：高齢化が進み参加人数が減るが、新たに夜の講座が増える傾向にある。		
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input type="checkbox"/> 事業完了		

事務評価委員の評価

総合評価	A	千葉委員	前田委員	赤垣委員	高田委員	浅野委員	H26参考
		A	A	B	B	A	B

評価委員意見

テーマを決めてコンテストをやったらどうか。
例えば「サラリーマン川柳」みたいな。
コミュニケーションが図られる教室が充実している。

事務事業評価シート

施策名	一人一人の主体的な学習と社会参加の推進	担当課名	中央公民館
事務事業名	野辺地町文化祭	担当者名	乙部理子

事業の目的・内容	文化祭実行委員会を組織して開催し、芸能部門と展示部門で、日頃の練習成果や学習作品など発表。		
事業の対象	文化振興協議会・みんなの教室・一般		
事業費	年度	平成 26 年度決算	平成 27 年度決算
	金額	50 千円	50 千円
		平成 28 年度予算	50 千円

事業の実績・成果等 (数値)	芸能の部・・・舞踊の集い・伝統芸能と音楽の集い 平成27年10月24日（土）～25日（日） 来場者数 520名
	展示の部・・・絵画、書道、陶芸、工芸、文芸、手芸、写真等 平成27年10月30日（金）～11月1日（日）3日間 来場者数 950名

事業の評価 (自己評価)	必要性(町民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト削減しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
自己評価	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成できている	<input type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できてない
自己評価	B	優れた取組みがいくつかあり、成果が上がっている	
評価説明及び 考察、課題	成果：年間を通して活動した成果を発表する場である。長年継続している団体も多く高年齢化が進んでいるが意欲は若い人には負けないパワーがある。 課題：一般の方々にも周知し、多くの町民に参加してもらえるようにする。		
事業の 方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input type="checkbox"/> 事業完了		

事務評価委員の評価

総合評価	B	千葉委員	前田委員	赤垣委員	高田委員	浅野委員	H26参考
		B	B	B	B	B	—

評価委員意見

職員一人でたいへん苦勞している。
ただ、この文化祭の準備のときから公民館の利用が出来なくなるのが残念。

事務事業評価シート

施策名	一人一人の主体的な学習と社会参加の推進	担当課名	中央公民館
事務事業名	成人式	担当者名	乙部理子

事業の目的・内容	平成27年度中に20歳に達する、新成人の門出を祝うため、成人式を開催する。			
	収入 457,800円	成人者より負担(1,000円)していただき、写真代・送料に充てる		
事業の対象	平成7年4月2日～平成8年4月1日生まれの成人			
	支出 223,812円	記念品 54,972円(在庫有り包装し直し使用)	写真代・送料 82,820円	
事業費	印刷費 66,400円	郵便 19,620円		
	年度	平成26年度決算	平成27年度決算	平成28年度予算
金額	346千円	224千円	372千円	

事業の実績・成果等(数値)	1、ビデオ上映(野辺地中学校時代) 2、町民憲章朗読(成人者2名)本文は、成人者全員で読み上げる。 3、式典・式辞 野辺地町長 ・祝辞 野辺地町議会議長 ・はたちの提言(成人者4名) ・自己紹介(成人者全員) ・記念品贈呈 ・誓いの言葉(成人者1名) 4、記念写真撮影 主催者来賓等出席者 180人
---------------	--

事業の評価(自己評価)	必要性(町民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト削減しているか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分できている	<input type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
自己評価	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成できている	<input type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できてない
自己評価	B	優れた取組みがいくつかあり、成果が上がっている	
評価説明及び考察、課題	成果：大人になったことを自覚する日となり、町民皆で祝い励ます式典である。 課題：成人者の代表(はたちの提言・誓いの言葉)は、1人の発表者が声をかけ数人を集めてくれたので決定が早かったが、毎年発表者の決定に時間がかかる。		
事業の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> さらに重点化する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input type="checkbox"/> 事業完了		

事務評価委員の評価

総合評価	B	千葉委員	前田委員	赤垣委員	高田委員	浅野委員	H26参考
		B	B	B	B	B	C

評価委員意見

1,000円負担して写真代・送料に充てていると言うが、予算で対応できないものか。 野辺地町の特色ある成人式として工夫してほしい。

事務事業評価シート

施策名	一人一人の主体的な学習と社会参加の推進	担当課名	図書館
事務事業名	家読を通じたふるさと創造事業	担当者名	吉田真希子

事業の目的・内容	地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金（地方創生先行型）を活用。家読による親子の絆を深め、子どもたちの地域への帰属意識を高めるため、家読推進員を雇用し、ブックスタート事業の拡充及び家読啓発事業を実施。また、子ども達の家族を大切にすると故郷を愛する心を育むため、小学校新1年生に「のへじふるさとカルタ」を配布し、家庭でのコミュニケーションツールとしての活用を図るとともに、親から子へと子ども達がふるさと野辺地町の歴史・文化に触れ合う機会を創出する。		
事業の対象	町民（乳幼児とその保護者、小学新1年生とその家族）		
事業費	年度	平成 26 年度決算	平成 27 年度決算
	金額	0 千円	3,301 千円
			平成 28 年度予算
			0 千円

事業の実績・成果等（数値）	<input type="checkbox"/> 家読推進支援員 2 名配置（4月～3月まで雇用） <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ブックスタート、ブックスタート拡充事業 18回実施、親子139組（278名） <input type="checkbox"/> 「図書館利用案内」 1,000部発行 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ブックガイド「赤ちゃんの絵本0・1歳」 600部発行 <input type="checkbox"/> 「のへじふるさとカルタ」 500セット増刷 <input type="checkbox"/> 「ふれあいい教育フェスティバル」チラシ 6,000部印刷 <input type="checkbox"/> 家読コンクール入賞作品しおり（3種類×500枚） 1,500枚発行
---------------	---

事業の評価（自己評価）	必要性（町民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。）		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性（施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。）		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性（事務効率化、コスト削減しているか。）		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
自己評価	目標達成度（計画通りに目標を達成できたか。）		
	<input type="checkbox"/> 達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できてない
自己評価	B	優れた取組みがいくつかあり、成果が上がっている	
評価説明及び考察、課題	園児がいる家庭における家読実施率は68%と目標値の60%を達成したが、小学生がいる家庭での家読実施率が40%であったため町全体としては50%となった。小学校からの家読への働きかけはあるものの、園児と違い読み聞かせをしなくても一人で読書できるため家読を実施しにくく、家庭における共有時間の確保することの難しさ、ゲームなど子どもを取り巻く環境的要因、保護者自身の苦手意識と敬遠傾向が原因と考えられる。今後も家庭に対する働きかけを工夫したり見直すとともに、園や学校、各関係機関等と連携を図る。		
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input type="checkbox"/> 事業完了		

事務評価委員の評価

総合評価	B	千葉委員	前田委員	赤垣委員	高田委員	浅野委員	H26参考
		B	B	B	B	B	—

評価委員意見

視聴覚室の利用について、もっと広く利用してほしい。

事務事業評価シート

施策名	一人一人の主體的な学習と社会参加の推進	担当課名	図書館
事務事業名	各種広報活動の充実	担当者名	吉田真希子

事業の目的・内容	各世代に対応した細やかな広報活動を行い、図書館事業や読書活動を推進する。 平成27年4月～平成28年3月		
事業の対象	町民（乳幼児の保護者、小学生、中学生、一般）		
事業費	年度	平成26年度決算	平成27年度決算
	金額	66千円	111,628千円
			平成28年度予算
			77千円

事業の実績・成果等（数値）	<p>○世代別図書館だよりの発行。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・乳幼児の保護者版図書館だより「ほんわか」 1回：450部 ・わんぱく図書館だより「わくわく」（小学生） 2回：各700部 ・図書館通信「ティーンズ」（中学生） 2回：各400部 ・図書館だより（一般） 1回：5,800部 <p>○ホームページ及びツイッターによる迅速な情報提供。</p> <p>HPアクセス数：295,160件、ツイッター数：1,385ツイート（H28.5.19日現在）</p> <p>【支出】</p> <p style="padding-left: 20px;">消耗品 20,000円 レンタルサーバー使用料 9,871円</p> <p style="padding-left: 20px;">インターネットサービス利用料 23,112円 Wi-Fi設置提供料 50,082円</p> <p style="padding-left: 20px;">ワクチンソフト使用料 4,860円 フィルタリングソフト使用料 3,703円</p>		
---------------	---	--	--

事業の評価（自己評価）	必要性（町民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。）	
	<input type="checkbox"/> 十分必要である	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね必要である
	有効性（施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。）	
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね寄与する
	経済・効率性（事務効率化、コスト削減しているか。）	
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分できている	<input type="checkbox"/> おおむねできている
目標達成度（計画通りに目標を達成できたか。）		
<input type="checkbox"/> 達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている	
自己評価	B	優れた取組みがいくつかあり、成果が上がっている
評価説明及び考察、課題	<ul style="list-style-type: none"> ・HPやツイッターでは、新着案内や行事参加者募集等のPRとなっている。 ・幼児の保護者、小・中学生を対象とした図書館だよりでは、中味のある濃い内容となっている。 ・課題として、図書館だよりの発行回数を増やす。 	
事業の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> さらに重点化する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input type="checkbox"/> 事業完了	

事務評価委員の評価

総合評価	B	千葉委員	前田委員	赤垣委員	高田委員	浅野委員	H26参考
	B	B	B	B	B	B	B

評価委員意見

<p>フェイスブックのほうが主流となっているので、フェイスブックへ転換したらどうか。</p>
--

事務事業評価シート

施策名	次世代を担う青少年の育成	担当課名	中央公民館
事務事業名	文化少年団活動	担当者名	乙部理子

事業の目的・内容	学校教育活動以外において、青少年に文化活動を図り、青少年の健全育成を図る。			
	収入167,531円 繰越金 3,031円 補助金 50,000円 入団金・材料費 114,500円			
事業の対象	小学生（版画・陶芸は2年生から）			
	支出 167,570円 各講座活動費 114,000円 解団式・クリスマス会 49,596円 事業費(名札) 3,974円			
事業費	年度	平成 26 年度決算	平成 27 年度決算	平成 28 年度予算
	金額	181 千円	168 千円	177 千円

事業の実績・成果等 (数値)	文化少年団本部長 教育長 浅利 能之(11月から)			
	団員募集 4月後半(各小学校へ案内配布)			
	結団式 平成27年6月6日(土) 本部長挨拶 指導者紹介 団員自己紹介 誓いの言葉			
	講座(6講座) 将棋 茶道 料理 陶芸 版画 郷土カルタと百人一首 指導員 18人 会員数 54名(延べ75名) 解団式・クリスマス会 平成27年12月12日(土) 修了証授与 本部長あいさつ 団員代表お礼の言葉 クリスマス会 お茶会 昼食会 解散			

事業の評価 (自己評価)	必要性(町民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト削減しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
自己評価	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成できている	<input type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できてない
自己評価	B	優れた取組みがいくつかあり、成果が上がっている	
評価説明及び 考察、課題	成果：子どもたちは、楽しく受講した。指導員も、熱心だ。 課題：少子化により、団員が減少しているが、茶道は人気で定員がすぐにいっぱい、 将棋も人数が増えつつある。今年23年目		
事業の 方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input type="checkbox"/> 事業完了		

事務評価委員の評価

総合評価	B	千葉委員	前田委員	赤垣委員	高田委員	浅野委員	H26参考
		A	B	B	B	B	B

評価委員意見

<p>今後も継続して充実してほしい。 茶道が人気があると聞いている。 希望者みんなが参加できるよう工夫してほしい。</p>

事務事業評価シート

施策名	次世代を担う青少年の育成	担当課名	図書館
事務事業名	子ども司書養成講座	担当者名	吉田真希子

事業の目的・内容	○ 子どもの読書推進リーダーを育成するために実施。 「めざせ！ライブラリアン 子ども司書養成講座」において図書館の役割、司書業務、読み聞かせ、ポップ作成などについて学ぶ。		
事業の対象	小学校高学年、中学生		
事業費	年度	平成 26 年度決算	平成 27 年度決算
	金額	5 千円	5 千円
		平成 28 年度予算	5 千円

事業の実績・成果等(数値)	○子ども司書養成講座/回数：8回 人数79名 内容：「開講式」「図書館ってどんなところ」「司書の仕事を知ろう！」「青森県立図書館見学」「絵本の読み聞かせチャレンジ！」「カウンター体験」「本の分類」「製本」ほか ○第4期子ども司書実践活動 2回(2人) 【支出】 消耗品 10,000円 講師謝金 5,000円		
---------------	--	--	--

事業の評価(自己評価)	必要性(町民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)	
	<input type="checkbox"/> 十分必要である	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね必要である
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)	
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね寄与する
	経済・効率性(事務効率化、コスト削減しているか。)	
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分できている	<input type="checkbox"/> おおむねできている
目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)		
<input type="checkbox"/> 達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている	
自己評価	B	優れた取組みがいくつかあり、成果が上がっている
評価説明及び考察、課題	<ul style="list-style-type: none"> ・参加学年を小学4年生に引き下げたところ、内容が難しかったようである。 ・課題として、子ども司書として認定を受けた児童生徒の活躍できる場を提供しにくい。行事での活用や子ども司書が主体となって活躍できる場の提供をはじめ、今後は、学校と連携し子ども司書が活躍できる方法を探る。 	
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input type="checkbox"/> 事業完了	

事務評価委員の評価

総合評価	B	千葉委員	前田委員	赤垣委員	高田委員	浅野委員	H26参考
	B	B	B	B	B	B	A

評価委員意見

学校で活躍する場を探っていければと思う。小さい頃から本に親しむ機会や環境をつくってほしい。本好きの子どもにするためには保護者の意識改革も必要。
 図書館で一日館長とかやっても良いと思う。

事務事業評価シート

施策名	次世代を担う青少年の育成	担当課名	図書館
事務事業名	子どもの読書活動の充実	担当者名	吉田真希子

事業の目的・内容	行事への参加等とおし、読書の推進と図書館利用の促進を図る。			
事業の対象	子ども（乳幼児～中・高生）			
事業費	年度	平成 26 年度決算	平成 27 年度決算	平成 28 年度予算
	金額	94 千円	42 千円	62 千円

事業の実績・成果等（数値）	<p>【子どもを対象とした行事】</p> <p>ヨチヨチおはなし会 12回（208名）、おはなし工房 12回（113名）、子ども映画会 3回（48名）、ドキドキおはなし会 3回（109名）、読書マラソン 1回（93名）、読書でスタンプレース 3回（199名）、子ども読書週間等行事（326名）、絵本タイム 6回（16名）、出前おはなし会 2回（85名）、クリスマス会 1回（61名）</p> <p>○第2次子ども読書活動推進計画策定に係る調査 幼小保護者954配布/回答722（76%）</p> <p>○野辺地ロータリークラブ読書感想文コンクール（後援） 応募点数112点</p> <p>○わんぱく図書館だより「わくわく」、図書館通信「ティーンズ」発行</p>
---------------	--

事業の評価（自己評価）	必要性（町民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。）		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性（施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。）		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性（事務効率化、コスト削減しているか。）		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分できている	<input type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
自己評価	目標達成度（計画通りに目標を達成できたか。）		
	<input type="checkbox"/> 達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できてない
自己評価	B	優れた取組みがいくつかあり、成果が上がっている	
評価説明及び考察、課題	<ul style="list-style-type: none"> ・少子化による各行事への参加者の減少、低年齢化、二極化傾向。 ・子どもだけでなく、保護者への利用促進も図る。 		
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input type="checkbox"/> 事業完了		

事務評価委員の評価

総合評価	B	千葉委員	前田委員	赤垣委員	高田委員	浅野委員	H26参考
		B	B	B	B	B	B

評価委員意見

PR、宣伝に工夫を。

事務事業評価シート

施策名	地域を支える人材の育成	担当課名	図書館
事務事業名	図書館サークル・おはなしボランティアの育成	担当者名	吉田真希子

事業の目的・内容	読書の楽しさ素晴らしさを伝えるおはなしボランティアやサークルを育成し、図書館との協働による読書の推進を図る。		
事業の対象	町民		
事業費	年度	平成 26 年度決算	平成 27 年度決算
	金額	24 千円	20 千円
		平成 28 年度予算	20 千円

事業の実績・成果等 (数値)	<p>○現在、子どもの読書に係る図書館サークル2団体が図書館行事や学校での読み聞かせ活動を行っている。それぞれ発足から20年を超え、活動も安定し活発である。朗読の会「秋桜」が、平成25年度には子どもの読書活動優秀実践図書館として文部科学大臣表彰を受賞している。同会及びお話しサークル「虹色の会」が平成19年度に野辺地町文化賞を受賞した。</p> <p>○図書館だよりや図書館のHP等でサークル会員を随時募集をしている。</p> <p>○朗読の会「秋桜」 47回（延べ79名）</p> <p>○お話しサークル虹色の会 41回（延べ164名）</p>
-------------------	---

事業の評価 (自己評価)	必要性(町民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト削減しているか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分できている	<input type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)		
	<input type="checkbox"/> 達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できてない
自己評価	A	優れた取組みが多く、十分成果が上がっている	
評価説明及び考察、課題	<p>会員数が若干増えている。</p> <p>現在、女性会員のみであるが、男性の入会があると幅広い活動が考えられる。</p> <p>会の平均年齢が高くなってきている。</p>		
事業の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> さらに重点化する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input type="checkbox"/> 事業完了		

事務評価委員の評価

総合評価	A	千葉委員	前田委員	赤垣委員	高田委員	浅野委員	H26参考
		A	B	A	A	A	B

評価委員意見

<p>男性が入会しやすいように工夫してほしい。</p>

事務事業評価シート

施策名	学校・家庭・地域の連携による社会全体の教育力の向上	担当課名	中央公民館
事務事業名	ピコロ・ぴよぴよクラブ	担当者名	乙部理子

事業の目的・内容	子育てに関する情報交換や学習の場を提供し、親子の交流を図る。			
	収入：105,367円	入会金 3,000円×13組	繰越金 6,371円	
		補助金 30,000円	サラン基金助成金 30,000円	
	支出：99,274円	活動費 23,868円	謝礼 4,080円	
		クリスマス会 44,344円	コーナパネ 26,982円	
事業の対象	幼児 ピコロ（1歳6ヶ月以上） ぴよぴよ（1歳6ヶ月未満）			
事業費	年度	平成 26 年度決算	平成 27 年度決算	平成 28 年度予算
	金額	76,100 千円	99,274 千円	71,097 千円

事業の実績・成果等 (数値)	平成27年5月～12月 毎週火曜日開催（27回）		
	中央公民館 第1和室・ホール及び屋外		
	ボランティア指導員13名 代表 橋本利子		
	開級式 平成27年5月12日（火）		
	入会員数 親子12組 24名		
	主な活動 6月 育児相談・水族館に行こう 7月 七夕飾り・海水浴・フォークダンス		
	9月 消防署訪問・お料理教室 10月 運動会・3B体操・リース作り 11月 文集づくり		
	12月 クリスマス会・閉級式		

事業の評価 (自己評価)	必要性(町民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分必要である	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)		
<input type="checkbox"/> 達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できてない	

自己評価	B	優れた取組みがいくつかあり、成果が上がっている
------	---	-------------------------

評価説明及び 考察、課題	成果：家庭保育以外で仲間づくりができ、怪我もなく無事終了。
	課題：発足当時は、子育て支援が重要視されていなかったが、現在福祉行政(町)も力を入れ始める中、公民館主体となり運営していくことに限界を感じています。特にボランティア指導員が増えるが、会員数が思うように増えない。

事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input checked="" type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input type="checkbox"/> 事業完了
--------	---

事務評価委員の評価

総合評価	B	千葉委員	前田委員	赤垣委員	高田委員	浅野委員	H26参考
		B	C	B	B	B	C

評価委員意見

発足当時と比べ他の保育園でも無料でやっているの、目的は達成された気がする。
 あとは、ボランティア団体の考えしだいでは。
 保育園以外で仲間づくりが出来るといい点では良い事業かなと思う。
 こういう仲間づくりの場が一つなくなると寂しいかなと思う。

事務事業評価シート

施策名	学校・家庭・地域の連携による社会全体の教育力の向上	担当課名	図書館
事務事業名	親子ふれあい読書の奨励	担当者名	吉田真希子

事業の目的・内容	親子ふれあい読書を推進するために実施。 ○ 家読推進事業:家読を通じたふるさとの創造事業により実施(再掲) ○ 健康づくり課主催の健診・相談の場を活用したブックスタート、ブックスタートプラスを実施し、講話や読み聞かせ、ブックスタートパックをプレゼント他 回数18回 延べ人数:69組・143名			
	事業の対象 乳幼児の親子			
事業費	年度	平成 26 年度決算	平成 27 年度決算	平成 28 年度予算
	金額	10 千円	10 千円	10 千円

事業の実績・成果等(数値)	○ブックスタート事業 12回(延べ67組・136名)[再掲] ○ブックスタートプラス 8回(延べ72組・142名)[再掲] ○ヨチヨチおはなし会 12回(208名)[再掲] ○絵本タイム 5回(16名)[再掲] ○乳幼児の保護者版図書館だより「ほんわか」発行 1回450部[再掲]
---------------	--

事業の評価(自己評価)	必要性(町民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト削減しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
自己評価	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)		
	<input type="checkbox"/> 達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できてない
自己評価	B	優れた取組みがいくつかあり、成果が上がっている	
評価説明及び考察、課題	<ul style="list-style-type: none"> 絵本を手渡ししながら読書の大切さを伝えているため、ブックスタートの認知度は高く、読み聞かせるきっかけ作りとなっている。 就学前の幼児は自分で字を読むことができないため必然的に読み聞かせになり親子読書に繋がっている。学校への入学後も家読が継続されるよう働きかける。 		
事業の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> さらに重点化する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input type="checkbox"/> 事業完了		

事務評価委員の評価

総合評価	B	千葉委員	前田委員	赤垣委員	高田委員	浅野委員	H26参考
		B	B	B	B	B	B

評価委員意見

文字だけでなく、映像化されたものもあるので、そちらの方も充実を図ってはどうか。

事務事業評価シート

施策名	学校・家庭・地域の連携による社会全体の教育力の向上	担当課名	図書館
事務事業名	学校等と連携協力した読書活動の推進	担当者名	吉田真希子

事業の目的・内容	図書館サークルをはじめ、町の各種団体、学校、地域と連携し、読書の普及を図る。		
事業の対象	町民		
事業費	年度	平成 26 年度決算	平成 27 年度決算
	金額	10 千円	10 千円
		平成 28 年度予算	10 千円

事業の実績・成果等(数値)	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校「朝の読書」での読み聞かせ 38回 ・保育園・幼稚園、子ども会への出前おはなし会 12回 ・高校生のインターンシップ受け入れ(3日間) 1回 ・図書館見学・生活科探検の受入 2回(12名) ・遠隔地の学校への配本 1回(351冊) ・幼稚園・保育園・小学校への巡回配本 18回(1,920冊)、団体貸出 8団体(342冊) ・高齢者等施設訪問 11回 ・第6回ふれあい教育フェスティバル テーマ「家読」 1回 (参加者100名) ・野辺地ロータリークラブ読書感想文コンクールへの後援。 ・朗読の会『秋桜』主催「朗読のつどい」への後援。
---------------	--

事業の評価(自己評価)	必要性(町民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト削減しているか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分できている	<input type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
自己評価	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成できている	<input type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できてない
自己評価	B	優れた取組みがいくつかあり、成果が上がっている	
評価説明及び考察、課題	<ul style="list-style-type: none"> ・第6回ふれあい教育フェスティバルにおいて、家庭や学校での家読の取組事例、子ども司書、読み聞かせサークル、団体、地域との連携により幅広く読書推進ができた。 ・第2次子どもの読書推進計画策定に係る調査を関係機関と連携し実施した。 ・図書館ボランティア、読書サークルの育成。 		
事業の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> さらに重点化する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input type="checkbox"/> 事業完了		

事務評価委員の評価

総合評価	B	千葉委員	前田委員	赤垣委員	高田委員	浅野委員	H26参考
		B	B	B	B	B	B

評価委員意見

<p>今後も継続し充実を図ってほしい。</p>

事務事業評価シート

施策名	社会教育推進のための基盤整備	担当課名	中央公民館
事務事業名	中央公民館運営審議会	担当者名	乙部理子

事業の目的・内容	中央公民館各種事業の企画実施につき調査審査し、効率的な運営を図る。		
事業の対象	中央公民館運営審議会委員 8名 支出 委員報酬 27,360円		
事業費	年度	平成 26 年度決算	平成 27 年度決算
	金額	42 千円	42 千円
			平成 28 年度予算
			42 千円

事業の実績・成果等(数値)	平成27年5月26日(火) 13:30~ 平成28年2月22日(月) 13:30~ 年2回開催 中央公民館 任期 平成27年5月1日~平成29年4月30日(2年間委嘱) 委員長 渡辺昭夫 副委員長 鈴木隆子 委員 齋藤弘実 五十嵐敦子 洞内美智子 菅本芳三 楠まさ子 荒川麗子 ・中央公民館運営審議会の開催 平成28年4月25日 鈴木隆子 退任 ・上北地方社会教育委員連絡協議会研修会等への出席 ・成人式受付等の協力		
---------------	--	--	--

事業の評価(自己評価)	必要性(町民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト削減しているか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分できている	<input type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)			
<input type="checkbox"/> 達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できてない	
自己評価	B	優れた取組みがいくつかあり、成果が上がっている	
評価説明及び考察、課題	成果：社会境域施設の運営等に関する意見集約が図られた。 課題：知識・経験豊富な人材ではあるが、高齢傾向にあると思われる。		
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input type="checkbox"/> 事業完了		

事務評価委員の評価

総合評価		千葉委員	前田委員	赤垣委員	高田委員	浅野委員	H26参考
							B

評価委員意見

評価しにくい。事業から除外しても良いと思う。

事務事業評価シート

施策名	社会教育推進のための基盤整備	担当課名	図書館
事務事業名	図書館協議会	担当者名	吉田真希子

事業の目的・内容	○ 5名を委員として委嘱し、図書館活動や運営について協議や審議を行い、より良い図書館の運営を図る。 ○ 図書館の運営に関する諮問機関。		
事業の対象	図書館協議会委員		
事業費	年度	平成 26 年度決算	平成 27 年度決算
	金額	13 千円	15 千円
		平成 28 年度予算	17 千円

事業の実績・成果等 (数値)	平成27年5月22日(金)、平成28年2月23日(火) 2回(述べ8名) 任期：平成27年5月1日～平成29年4月30日(任期2年)
	【協議内容】 ・平成26年度事業報告及び平成27年度事業計画について、 ・平成27年度2月までの事業報告と平成28年度事業計画(案)について、 ・第2次子ども読書活動推進計画に係る読書調査結果について ・開館時間の延長(7～9月試行) 利用人数3,271人(前年比1,104人減) 利用点数5,492点(前年比583点)

事業の評価 (自己評価)	必要性(町民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト削減しているか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分できている	<input type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
自己評価	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成できている	<input type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できてない
自己評価	A	優れた取組みが多く、十分成果が上がっている	
評価説明及び考察、課題	図書館の運営に関して活発な協議が行われ、各委員のそれぞれの分野に基づいた建設的な意見や提案があった。 ブラインドの修理に関する要望があり修繕し、館内の読書環境を整備した。		
事業の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> さらに重点化する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input type="checkbox"/> 事業完了		

事務評価委員の評価

総合評価		千葉委員	前田委員	赤垣委員	高田委員	浅野委員	H26参考
							A

評価委員意見

<p style="text-align: center;">開館時間延長は周知が足りなかったと思う。 年間通してやってみてはどうか。</p> <p style="text-align: center;">評価しにくい。事業から除外しても良いと思う。</p>

事務事業評価シート

施策名	文化財の保護・保存	担当課名	歴史民俗資料館
事務事業名	文化財保護審議会の開催	担当者名	駒井知広

事業の目的・内容	文化財の保護と活用を図るため、委員5人を委嘱し審議する。			
	支出	委員報酬	16,800円	
事業の対象	一般（野辺地町文化財保護審議会委員）			
事業費	年度	平成 26 年度決算	平成 27 年度決算	平成 28 年度予算
	金額	13 千円	17 千円	21 千円

事業の実績・成果等 (数値)	平成27年5月26日・平成28年3月25日 2回開催		
	野辺地町立歴史民俗資料館 資料館の運営を含めた文化財保護行政全般の事業計画や事業の実施状況に関する協議を行った。		

事業の評価 (自己評価)	必要性(町民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト削減しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
自己評価	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)		
	<input type="checkbox"/> 達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できてない
自己評価	B	優れた取組みがいくつかあり、成果が上がっている	
評価説明及び 考察、課題	成果：文化財保護全般に係る貴重な意見や提言を受けた。 課題：町内の文化財に対する調査の推進。		
事業の 方向性	<input checked="" type="checkbox"/> さらに重点化する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input type="checkbox"/> 事業完了		

事務評価委員の評価

総合評価	千葉委員	前田委員	赤垣委員	高田委員	浅野委員	H26参考
						B

評価委員意見

昔、野辺地には詩人俳人が多くいた、社交場「巖泉閣」をクローズアップしてほしい。パンフレットを作ってほしい。

鎌倉から戦国期までの発掘や資料が少ない。

この委員の方たちの取り組みについて評価するのは難しい。

いろいろと新しい企画を進めていく上で、担当者一人では難しい。

担当者の後継者を育てほしい。一番重要なことだ。

観光協会では歴史を探る会の方たちにお世話になっている。この方たちについても高齢に達しているので観光協会では補助事業で人材育成を展開しようと考えている。いろいろお役に立てればと思っている。

後継者づくりと企画イベントを実施するときすぐに協力できるスタッフの体制も必要である。

みちのく丸も関連して、「ふるさと検定」を実施するのも面白いと思う。

どこまでが教育委員会の仕事なのか「あいまい」なところもある。

例えば、現在、観光協会では「ボランティアガイド」の育成を請け負っているが、昔は「教育委員会の主導の仕事」であった。

なかなか、ボランティアガイドが育ってない状況を踏まえて、今回、観光協会が、人材育成に取り組もうとしているが、出来れば一緒にやってくれれば良いなと思う。観光協会が実施しようとしているボランティアガイドは「みちのく丸」主体とした観光史跡のガイドとして育成を図ってほしい。

はたして、町のガイドの育成という点でどのように考えているのか分からない。

何れにしても教育委員会と資料館職員の協力が必要と思っている。

事務事業評価シート

施策名	文化財の保護・保存	担当課名	歴史民俗資料館
事務事業名	県史跡「藩境塚」「野辺地戦争戦死者の墓所」ほか管理	担当者名	駒井知広

事業の目的・内容	県史跡「藩境塚」「野辺地戦争戦死者の墓所」「一里塚」の維持管理			
事業の対象	一般			
事業費	年度	平成 26 年度決算	平成 27 年度決算	平成 28 年度予算
	金額	510 千円	465 千円	488 千円

事業の実績・成果等 (数値)	支出 事業費	464,317円
	藩境塚公衆トイレは4月15日から11月30日まで供用した。 野辺地戦争戦死者の墓所の花壇整備は、馬門長生会に委託した。 一里塚の保全整備は、町の長期計画で事業費3,500万円を計上している。	

事業の評価 (自己評価)	必要性(町民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト削減しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
自己評価	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)		
	<input type="checkbox"/> 達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できてない
自己評価	B	優れた取組みがいくつかあり、成果が上がっている	
評価説明及び 考察、課題	成果：年々、史跡は広く周知されるようになってきている。 課題：一里塚は公有化し、整備する必要がある。 案内施設等が老朽化してきている。		
事業の 方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input type="checkbox"/> 事業完了		

事務評価委員の評価

総合評価	B	千葉委員	前田委員	赤垣委員	高田委員	浅野委員	H26参考
		B	B	B	B	B	C

評価委員意見

見直したうえ継続する。

事務事業評価シート

施策名	文化財の保護・保存	担当課名	歴史民俗資料館
事務事業名	旧野村家住宅離れ（行在所）の公開と維持管理	担当者名	駒井知広

事業の目的・内容	国登録有形文化財「旧野村家住宅離れ」の公開と維持管理。		
事業の対象	一般		
事業費	年度	平成 26 年度決算	平成 27 年度決算
	金額	259 千円	277 千円
			平成 28 年度予算 290 千円

事業の実績・成果等（数値）	平成 27 年 4 月 1 日～11 月 30 日		
	支出	行在所維持管理費	276,289円
	国登録有形文化財「旧野村家住宅離れ」の公開と維持管理。 4 月から 11 月まで、建物内部を公開した。また、庭園内の樹木剪定を行った。 1 月 26 日の文化財防火デーには防災訓練を実施した。 建物内部見学の記帳者数は 421 人（うち 324 人は町外）である。		

事業の評価（自己評価）	必要性（町民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。）		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性（施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。）		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性（事務効率化、コスト削減しているか。）		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
自己評価	目標達成度（計画通りに目標を達成できたか。）		
	<input type="checkbox"/> 達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できてない
自己評価	B	優れた取組みがいくつかあり、成果が上がっている	
評価説明及び考察、課題	成果：国登録となってから知名度が向上しており、当町の文化財への関心を高める施設となっている。 課題：・通常は無人の施設なので防災・防犯上の課題がある。 ・見学者への駐車スペースの確保。		
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input type="checkbox"/> 事業完了		

事務評価委員の評価

総合評価	B	千葉委員	前田委員	赤垣委員	高田委員	浅野委員	H26参考
		B	B	B	B	B	B

評価委員意見

当時、随行した人たちの顔写真もパネルとして紹介したら良いと思う。
 説明する人を配置してほしい。
 音声ガイドをつけたら良いと思う。
 いろいろ意見を出したとき、担当者である職員が全てやれるのか、限度があると思う。
 例えばPR方法として映像を制作するとしたら、俳優の出演まで求めるのではなく他課の映像技術が得意な職員から協力を求めて制作してみてもは。

事務事業評価シート

施策名	文化財の保護・保存	担当課名	歴史民俗資料館
事務事業名	文化財の指定推進	担当者名	駒井知広

事業の目的・内容	町内の文化財のうち重要なものについて文化財指定を行い、その保護と活用を図る。			
事業の対象	一般			
事業費	年度	平成 26 年度決算	平成 27 年度決算	平成 28 年度予算
	金額	0 千円	10 千円	0 千円

事業の実績・成果等(数値)	新たな町指定文化財として平成27年6月25日付けで常光寺の「花鳥号碑」を町指定有形文化財に指定し、所有者に指定書を交付した。 来年度は説明板を設置予定。
---------------	---

事業の評価(自己評価)	必要性(町民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト削減しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
自己評価	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)		
	<input type="checkbox"/> 達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できてない
自己評価	C	成果が十分に上がっておらず、改善の余地が多い	
評価説明及び考察、課題	成果：町指定文化財件数は6件となった。これまで、町指定から国指定・県指定となった文化財は4件である。 課題：文化財指定のための調査の推進。民俗文化財の指定は、これまでにない。		
事業の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> さらに重点化する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input type="checkbox"/> 事業完了		

事務評価委員の評価

総合評価	C	千葉委員	前田委員	赤垣委員	高田委員	浅野委員	H26参考
		C	C	C	C	C	B

評価委員意見

祇園祭りを無形文化財に出来ないものか。
 民俗芸能の指定がない。
 スタッフを増やしてほしい。
 職員を増員しない限り、すべての事業に影響が及ぼされる。

事務事業評価シート

施策名	文化財の保護・保存	担当課名	歴史民俗資料館
事務事業名	重要文化財「赤漆塗木鉢」の修理	担当者名	駒井知広

事業の目的・内容	貸出のため運搬中にき損した国指定重要文化財「赤漆塗木鉢」の修理を行う。			
事業の対象	一般			
事業費	年度	平成 26 年度決算	平成 27 年度決算	平成 28 年度予算
	金額	0 千円	0 千円	0 千円

事業の実績・成果等(数値)	文化庁の指導を得て、修理を進めた。強化を図るため本来欠損していた部分に樹脂をまわし、脆弱な部分にも樹脂を充填した。保存台も製作した。修理終了後、来年度に返却の予定。
---------------	--

事業の評価(自己評価)	必要性(町民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト削減しているか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分できている	<input type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
自己評価	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成できている	<input type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できてない
自己評価	A	優れた取組みが多く、十分成果が上がっている	
評価説明及び考察、課題	成果：脆弱な資料の強化を図る修理ができた。 課題：湿温度調整や防災・防犯など今後の管理が重要。		
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input checked="" type="checkbox"/> 事業完了		

事務評価委員の評価

総合評価	A	千葉委員	前田委員	赤垣委員	高田委員	浅野委員	H26参考
		A	A	A	A	A	B

評価委員意見

修理したから価値が下がるわけないという話を聞いて、そのことは知らなかった。
アジア最古の出土品らしい。

事務事業評価シート

施策名	郷土の歴史・文化・芸術の保存及び継承	担当課名	歴史民俗資料館
事務事業名	民俗芸能の保存と継承	担当者名	駒井知広

事業の目的・内容	<ul style="list-style-type: none"> 「祇園囃子」「ささ踊り」「権現舞」「沖揚げ音頭」などの民俗芸能の後継者の育成支援や発表機会の充実に努める。 映像や音声による民俗芸能の保存に努める。 			
事業の対象	一般（民俗芸能保存団体）			
事業費	年度	平成 26 年度決算	平成 27 年度決算	平成 28 年度予算
	金額	0 千円	0 千円	0 千円

事業の実績・成果等（数値）	民俗芸能保存団体6団体の現状調査を行った。			
---------------	-----------------------	--	--	--

事業の評価（自己評価）	必要性（町民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。）		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性（施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。）		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性（事務効率化、コスト削減しているか。）		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input type="checkbox"/> おおむねできている	<input checked="" type="checkbox"/> できていない
自己評価	目標達成度（計画通りに目標を達成できたか。）		
	<input type="checkbox"/> 達成できている	<input type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> 達成できてない
自己評価	D	成果が十分に上がっておらず、改善の余地が多い	
評価説明及び考察、課題	<p>成果：民俗芸能保存団体のおおよその現状について確認できた。</p> <p>課題：現在休止中の団体もあるなど、一部の団体を除き後継者難に苦労している。どのような支援が可能か検討をようする。</p>		
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input type="checkbox"/> 事業完了		

事務評価委員の評価

総合評価	D	千葉委員	前田委員	赤垣委員	高田委員	浅野委員	H26参考
		D	D	D	D	D	—

評価委員意見

神楽も加えてほしい。保存と継承については、ビデオ化などの予算要求してほしい。観光協会も全面的に協力する。

祇園祭りは参加者不足、子どもたちへ積極的な参加できるよう働きかけてほしい。

小中学生へお祭りの参加実態調査を実施したい。東北町は学校行事として扱っている。横浜町は休みにしている。

各保存会は後継者不足で危機感を抱いている。

補足だが、企画会社からこれに関する補助金が無いか聞いたらなかなか見つからないということだ。

事務事業評価シート

施策名	資料館施設の整備充実	担当課名	歴史民俗資料館
事務事業名	特別展・各種講習会等の普及事業の開催	担当者名	駒井知広

事業の目的・内容	郷土の歴史や文化財について理解を深め、郷土野辺地を愛する心を育てる。		
事業の対象	一般		
事業費	年度	平成 26 年度決算	平成 27 年度決算
	金額	0 千円	0 千円
		平成 28 年度予算	0 千円

事業の実績・成果等(数値)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 国指定重要文化財無料見学キャンペーン 「赤漆塗木鉢」の重要文化財指定と「土偶」の保存修理完了に伴い、周知を図るため無料見学を実施した。5月7日～5月31日 入館者数239人 ・ 戦前に執筆された『野辺地町郷土史資料』をCDで再発行した。 ・ 町内の歴史研究団体との協働による各種普及事業の開催 ふるさと歴史講座(3回) 参加者延べ 170名 古文書解読講習会(11回) 参加者延べ 64名 		
---------------	--	--	--

事業の評価(自己評価)	必要性(町民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト削減しているか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分できている	<input type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)			
<input type="checkbox"/> 達成できている	<input type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> 達成できてない	
自己評価	C	成果が十分に上がっておらず、改善の余地が多い	
評価説明及び考察、課題	成果：郷土の歴史や文化財にたいする町民の理解度は徐々に高まっている。 課題：特別展の開催は実施されていない。各種普及事業の参加者が固定化されている傾向にある。		
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input type="checkbox"/> 事業完了		

事務評価委員の評価

総合評価	C	千葉委員	前田委員	赤垣委員	高田委員	浅野委員	H26参考
	C	C	C	C	C	C	B

評価委員意見

資料館の展示物は、どこよりも密度が高くネタが豊富である。
ふるさと歴史講座、歴史を探る会の史跡巡り、郷土料理を食す会などすばらしいがPR不足。
催しものとして、歴代の祭りの山車の写真展を開催したら良いのでは。

事務事業評価シート

施策名	資料館施設の整備充実	担当課名	歴史民俗資料館
事務事業名	資料のデータベース作成	担当者名	駒井知広

事業の目的・内容	歴史民俗資料館活動の基礎となる収蔵資料の整理と管理			
事業の対象	一般			
事業費	年度	平成 26 年度決算	平成 27 年度決算	平成 28 年度予算
	金額	0 千円	0 千円	0 千円

事業の実績・成果等(数値)	<p>これまで収蔵資料8,398件、総計21,212点のうち7,152件の資料をデータベースに入力し、収蔵資料カードを作成した。また、古写真2,017枚についてもデータベース入力した。</p> <p>遺跡発掘調査出土資料や民俗資料の一部は行政メモリアルセンターに保管している。</p>
---------------	--

事業の評価(自己評価)	必要性(町民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト削減しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
自己評価	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)		
	<input type="checkbox"/> 達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できてない
自己評価	B	優れた取組みがいくつかあり、成果が上がっている	
評価説明及び考察、課題	<p>成果：徐々にではあるが、資料の整理と管理が進んでいる。</p> <p>課題：膨大な遺跡発掘調査出土資料の管理や収蔵スペースの確保。</p>		
事業の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> さらに重点化する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input type="checkbox"/> 事業完了		

事務評価委員の評価

総合評価	B	千葉委員	前田委員	赤垣委員	高田委員	浅野委員	H26参考
		B	B	B	B	B	B

評価委員意見

<p>さらに重点化してほしい。</p>
